

# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		クリーン大作戦					整理番号	660	枝番号			
担当部課名		環境清掃部環境課		コード	230101	連絡先 電話番号	3706	昨年度 整理番号	679	昨年度 枝番号		
係名		生活環境担当係			上位施策名				No			
予算事業名		環境保全の推進		コード	65900	環境美化の推進				15		
事務事業の概要	事業開始年度		○ 昭和 ● 平成		12 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 分野		政策番号	施策番号	事業コード	
	事業の種類		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理				<input type="checkbox"/> 行革計画事業 <input type="checkbox"/> 協働計画事業					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区内の公共の場及び公共施設等		根拠法令等 (1) 杉並区生活安全及び環境美化に関する条例 (2) (3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		秋期の1週間を中心に、自発的に参加する区内の団体・事業者・区民が、区内の公共の場・公共施設等を清掃することを支援する。		事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか)		区内の公共の場、公共施設等のごみを収集し、落書きを消すなど、区内全域をクリーンな状態にする。					
	活動指標名(式)		(1) 参加団体数 (2) 参加者数		成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標		(1) 不法投棄粗大ごみ処理件数 (2)					
区分		単位	16年度 実績	17年度		18年度		19年度 計画	目標値 22年度	目標値に 対する18年度 の達成率%		
指標	活動指標(1)		団体	179	200	187	200	192	200	220	87.3	
	活動指標(2)		人	10,567	13,000	11,668	13,000	11,480	13,000	14,000	82.0	
	成果指標(1)		件	2,852	2,500	1,685	2,500	1,594	1,500	0		
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	536	1,500	452	1,500	528	1,500	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)		
	(内) 投資的経費等		千円	0	0	0	0	0	0			
	(内) 委託費		千円	0	0	0	0	0	0			
	職員数(常勤   非常勤)		人	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15		
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)		千円	1,365	1,359	1,359	1,359	1,359	1,359		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +		千円	1,901	2,859	1,811	2,859	1,887	2,859			
	単位あたりコスト( - )÷		円	10,620	14,295	9,684	14,295	9,828	14,295			
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都等からの支出金		千円								
特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0	0				
差引: 一般財源 -		千円	1,901	2,859	1,811	2,859	1,887	2,859				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
18年度の主な取組み		内 容						規模	単位	事業費(千円)		
		ごみ袋購入						12,000	枚	190		
		参加団体傷害保険								222		
		郵送料								116		
		その他 ( )								0		

# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 660 枝番号

18年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 18年度達成率%	96.0	活動指標(2)の 18年度達成率%	88.3	18年度予算 執行率%	35.2
		予算のほとんどは清掃用具の購入分であるが、18年度は腕章・軍手は購入・配布せず、ごみ袋のみを配布したため執行率が低くなっている。今後も、同様の方法により事業を行う予定である。					
前年度の改革案の取り組み状況 (19年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		事業開始当初は、当該事業を区民生活の中に定着させていくため、のぼり旗の購入 腕章・軍手の購入 清掃用具の一部補助 等を行ってきた。しかし、開始から一定程度時間が経過し、事業が定着してきたこともあり、平成17年度よりごみ袋のみの配布とした。					
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	年々参加者は増加し、今では区民・事業者・行政の中に、秋期に実施する行事として定着している。また、18年度からは11月に行っていた「クリーン大作戦週間」を廃止し10月を「クリーン大作戦月間」として、環境博覧会とあわせて事業の周知に努めた。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	毎年参加者からは、「概ね好評」の声が届いている。ただし、年一回のみのイベントとしてではなく、複数回もしくは継続した実施を望む意見も多い。また、執行体制については、区役所が事務局の役割を担うことを望む声がある。					
	今後の予測	将来的には、クリーン大作戦に対する区民の動向を勘案しつつ、NPOへの事業の移行を検討する。					
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 大(理由 )	理由: 杉並区生活安全及び環境美化に関する条例の浸透を図ること で地域環境の美化意識の醸成が可能となるとともに、環境からのま ちづくりに寄与できる。					
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる( ) 成果向上のための方策 対象の拡大(具体的内容 )	理由または具体的内容:  理由または具体的内容: 各団体への呼びかけや広報紙、パブリシ ティ、ホームページなどで周知してきたが、今後は学校・事業所も含め PRの拡大を図る。					
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由 )	理由または具体的内容: 本来、環境美化は本来住民が行うべきもので あり、清掃用具一切は住民負担で、行政はごみの収集運搬を無料で 行うなどの役割分担を明確にすることが望ましい。					
	(4) コストを下げる余地はあるか ある [補助金方式への切り替え] (具体的内容 )	理由または具体的内容: 実施主体を杉並環境ネットワーク等の環境 NPOへ切り替えることで、コスト削減を行う。					
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 実現していない(今後可能性あり)(具体的内容 )	協働等の今後のあり方:		<input type="radio"/> 実施継続 <input checked="" type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄			
	(2) 協働等の相手	協働等による成果と課題 現状では、区民等は事業に対する「参加」の域を出ていない。地域住 民が主体的に当該事業を行うことではじめて協働が実現する。今後は 環境NPOが主体となり事業を展開することが望ましい。区は ごみの 無料収集 人件費・資材購入費・事務費等の支援をしていく。					
	(3) 協働等の形態						

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに)    事業のあり方点検欄を踏まえて記入 実施主体を杉並環境ネットワーク等の環境NPOへ切り替えることを前提に、具体的な検討を開始する。	
	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 大部分の区内事業者が日常的に清掃を実施すること、区民が住んでいる地域を自ら日常的に清掃することができるまで、 クリーン大作戦を通して確実に意識の変革を図ることが重要である。このような意識の変革を通して、将来的にはクリーン大 作戦という区内一斉清掃が、事業者・区民の自主的な運営によって実践されるよう具体的な検討を図っていく。	
20年度方針	(1) 20年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
	(2) 理由	より多くの事業者・団体・区民が参加することが当該事業の成果につながるため、限られた予算の中できめ細かいPR方法を 検討していく。その人他、NPO法人と協働のための具体的な検討を開始する。

# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		あき地等の管理指導						整理番号	661		枝番号			
担当部課名		環境清掃部環境課		コード	230101		連絡先 電話番号	3706		昨年度 整理番号	680		昨年度 枝番号	
係名		生活環境担当						上位施策名		No				
予算事業名		環境保全の推進		コード	65900		環境美化の推進		15					
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		54 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業		分野	政策番号	施策番号	事業コード		
	事業の種類		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理				<input type="checkbox"/> 行革計画事業		<input type="checkbox"/> 協働計画事業					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他				根拠法令等							
	土地・建物の所有者及び管理者						(1) 杉並区生活安全及び環境美化に関する条例 (2) 杉並区生活安全及び環境美化に関する条例施行規則 (3) 杉並区あき地等の管理の適正化に関する要綱							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		あき地での雑草の繁茂などに関する区民からの苦情・要望を受け、現場調査のうえ所有者・管理者に対し、適正な管理を指導する。				事業の目標（対象をどのような状態にしたいのか） 管理が不良な状態にあるあき地・空家などをなくすことで、良好で快適な地域の生活環境を維持する。							
活動指標名(式)		(1) 苦情相談対応件数 (2) 冬期一斉調査件数				成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) 適正管理率 = 適正管理数 ÷ 台帳登載数 (2)								
指標	区分		単位	16年度 実績	17年度		18年度		19年度 計画	目標値 22年度	目標値に対する18年度 の達成率%			
	活動指標(1)		件	157	100	117	100	120	100					
	活動指標(2)		件	390	300	301	300	278	300					
	成果指標(1)		%	70	85	55	70	55	70					
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	47	149	13	149	1,198	149	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)				
	(内) 投資的経費等		千円											
	(内) 委託費		千円		77		77	1,100	77					
	職員数(常勤   非常勤)		人	0.90   0.35	0.90   0.35	0.90   0.35	0.90   0.35	0.80   0.21	0.80   0.20	長期にわたりごみ、 糞尿などが堆積し周 辺環境に悪影響を及 ぼしていた民有地へ の対応を行ったこと により事業費が増大 した。				
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)	千円	8,190	8,154	8,154	8,154	7,248	7,248					
		非常勤職員分	千円	1,008	1,012	1,012	991	594	566					
	総事業費 + +		千円	9,245	9,315	9,179	9,294	9,040	7,963					
	単位あたりコスト( - ) ÷		円	58,885	93,150	78,453	92,940	75,333	79,630					
	財源	受益者負担分		千円		77		77	1,100				77	
		国・都等からの支出金		千円										
特定財源計 +		千円	0	77	0	77	1,100	77						
差引: 一般財源 -		千円	9,245	9,238	9,179	9,217	7,940	7,886						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.8	0.0	0.8	12.2	1.0						
18年度の主な取組み		内 容						規模	単位	事業費(千円)				
		廃棄物分別収集運搬業務(委託等)						1	件	1,110				
		防草シートなどの購入						1	点	69				
		動力草刈機の修理						1	件	5				
		その他 ( )								14				

# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 661 枝番号

18年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 18年度達成率%	120.0	活動指標(2)の 18年度達成率%	92.7	18年度予算 執行率%	804.0
		特定民有地の対応で事業量が增大したが、除草作業の委託実績はなかった。					
前年度の改革案の取り組み状況 (19年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		委託制度を活用せずとも、大方の案件は行政指導により解決した。					
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	当初の要綱による指導から、安全美化条例の施行・改正により、代執行の明文化や委託制度の創設などが図られ、実効性の確保が追求されるようになってきている。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	草木が繁茂する春から夏にかけて、あき地・空き家の不良状態に関する苦情が数多く寄せられている。 現住家屋についても、草木・ごみにまつわる近隣からの苦情が持ち込まれることがある。					
	今後の予測	地域社会内での自主的な問題解決能力が低下している現状の中で、敷地・家屋を十分に管理できない高齢者の増加や雑草の花粉に過敏に反応する人の増加などの要因を考慮すると、区が対応を求められる案件はますます増えると推測される。					
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 中(理由 )	理由:あき地・空き家の不良状態を解消することで、快適で美しいまちづくりの実現に貢献している。					
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか できない(理由 )	理由または具体的内容:問題となる案件にはそれぞれ私権に係わる込み入った事情や相隣関係が介在しており、手間ひまがかかるため、簡単に成果を向上させることは困難である。また、法的な調査権限等がほとんどない現状では自治体としての取り組みには限界がある。					
	成果向上のための方策 その他(具体的内容 )	理由または具体的内容:上記の理由により単純に投下する資源を増量しても、それに見合った成果の向上が図られるとは思われない。					
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由 )	理由または具体的内容:原因者には直接的な利益はなく、一方、近隣住民、地域住民を受益者とみなすことには、おおよそ理解がえられない。(委託の場合は実費相当を想定している)					
	(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由 )	理由または具体的内容:行政直轄で実施しなければ困難な側面のある業務であり、経費の大部分が人件費であることを考慮すると、コストを下げる余地はない。					
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 実現していない(実現は困難)(具体的内容 )	協働等の今後のあり方: <input type="radio"/> 実施継続 <input type="radio"/> 推進 <input checked="" type="radio"/> 行政直轄					
	(2) 協働等の相手	協働等による成果と課題 原因者の個人的な事情を聞き取ったり調査した上での指導が主な業務であり、プライバシーに踏み込での対応が多く定型的な処理が困難なため委託等になじまない。					
	(3) 協働等の形態						

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 現状を正確に把握するために、冬期だけではなく夏期にも一斉調査を実施する。	
	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 他の業務の繁忙期と重なるため当面は実現困難である。	
20年度方針	(1) 20年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
	(2) 理由	特に増減要素はない。

# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		生活環境の整備						整理番号	662	枝番号		
担当部課名		環境清掃部環境課		コード	230101	連絡先 電話番号	3706	昨年度 整理番号	681	昨年度 枝番号		
係名		生活環境担当		上位施策名				No				
予算事業名		生活環境の整備		コード	65950	環境美化の推進				15		
事務事業の概要	事業開始年度		○ 昭和 ● 平成		15 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 分野 <input type="checkbox"/> 行革計画事業 <input type="checkbox"/> 協働計画事業					
	事業の種類		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理		根拠法令等		(1) 杉並区生活安全及び環境美化に関する条例 (2) 杉並区生活安全及び環境美化に関する条例施行規則 (3)					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区民、区内滞在者、区内通過者、区内事業者		事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか)		区内全域で歩きタバコや吸殻・空き缶のポイ捨てをしないようにする。 人に思いやりのある喫煙マナーを身につけるようにする。					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		路上禁煙地区で環境美化パトロールを実施し、違反者に対する指導を行う。 歩きタバコや吸殻・空き缶のポイ捨てをなくすための各種啓発活動を行う。		事業の目標 (式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標		(1) 吸殻数 = (中杉通り + 高南通り)の1日当たりの平均 (2)					
	活動指標名(式)		(1) 路上禁煙地区数 (2) 路上禁煙地区での1日あたりの指導数の平均		成果指標名(式)							
指標	区分		単位	16年度 実績	17年度		18年度		19年度 計画	目標値 22年度	目標値に対 する18年度 の達成率%	
	活動指標(1)		箇所	6	6	6	6	6	6			
	活動指標(2)		回	144	100	79	100	63	100			
	成果指標(1)		本	267	250	280	250	265	233			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	16,966	45,850	34,052	50,920	35,892	48,254	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)		
	(内) 投資的経費等		千円									
	(内) 委託費		千円	7,935	29,794	24,874	36,708	27,375	38,947			
	職員数(常勤   非常勤)		人	2.00   0.20	2.10   0.20	2.00   0.10	2.10   0.20	2.40   0.10	2.40   0.10			
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)		千円	18,200	19,026	18,120	19,026	21,744	21,744		
		非常勤職員分		千円	576	578	289	566	283	283		
	総事業費 + +		千円	35,742	65,454	52,461	70,512	57,919	70,281			
	単位あたりコスト( - )÷		円	5,957,000	10,909,000	8,743,500	11,752,000	9,653,167	11,713,500			
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都等からの支出金		千円			300	300	300			
特定財源計 +		千円	0	0	300	300	300	0				
差引: 一般財源 -		千円	35,742	65,454	52,161	70,212	57,619	70,281				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
18年度の主な取組み		内 容						規模	単位	事業費(千円)		
		環境美化パトロール(委託等)						一式		24,141		
		ポイ捨てキャンペーン事業(委託等)						2	回	1,386		
		路上禁煙地区案内板設置工事						一式		1,244		
		路面標示の作成設置・補修等(委託等)						一式		1,000		
		その他 (啓発チラシ、ポスターの印刷など)								8,121		

# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 662 枝番号

18年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 18年度達成率%	100.0	活動指標(2)の 18年度達成率%	63.0	18年度予算 執行率%	70.5
		18年度も過料を適用しなかったため、関連経費が残となった。					
前年度の改革案の取り組み状況 (19年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		関係団体(JT, たばこ商組合)との協働キャンペーンを年間を通して実施した。					
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	平成15年10月の条例施行以降、追加で路上禁煙地区を指定してきたことにより、現在、6箇所となっている。また、喫煙者対策としての喫煙所も順次、設置が進んでいる。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	路上禁煙地区以外では歩きタバコやポイ捨てが一向に改善されていない、という指摘がある。区内全域を路上禁煙にすべきだ、という意見が寄せられている。					
	今後の予測	喫煙者のマナーは向上の傾向を見せており、長期的には歩きタバコやポイ捨ては減少していくものと推測される。					
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きい 貢献度 大(理由 )	理由: 路上禁煙地区では顕著に歩きタバコ・ポイ捨てが減少しており、快適で美しいまちづくりに目に見える貢献をしている。					
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる( )	理由または具体的内容:					
	成果向上のための方策 その他(具体的内容 )	理由または具体的内容: 様々な階層に絞った効果的な啓発活動を研究・実施できる余地がある。					
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由 )	理由または具体的内容: 環境美化及び生活安全に関わる受益者の範囲が抽象的かつ広すぎて、現実的ではない。					
	(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由 )	理由または具体的内容: 最低限の経費で事業運営している。					
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している( ^ )	協働等の今後のあり方:	<input checked="" type="radio"/> 実施継続 <input type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄				
	(2) 協働等の相手 企業・個人事業者( ^ )	協働等による成果と課題 路上禁煙地区における環境美化パトロールは全面的に委託している。ただし、パトロール隊員の資質の向上が必要である。					
	(3) 協働等の形態 委託 [業務量の50%未満に相当] (具体的内容 )						

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 路上禁煙地区の存在はかなり認知されてきているが、区内全域で歩きタバコやポイ捨てが禁止されているという認識はまだ浸透していない。この点の改善に今後重点的に取り組んでいく。環境美化パトロール隊のより効果的な運用を図るため、地域に密着した受託先がないか検討を進める。	
20年度方針	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 都市部であるため毎年一定数の住民の転出入は避けられないので、繰り返し地道な啓発活動を実施していくしかない。	
	(1) 20年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
	(2) 理由 既定予算の範囲内で更なる工夫・改善が可能であるため。	

# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		カラス被害対策				整理番号	682		枝番号						
担当部課名		環境清掃部環境課		コード	230101	連絡先 電話番号	3706		昨年度 整理番号	702	昨年度 枝番号				
係名		生活環境担当				上位施策名			No						
予算事業名		各種防除・指導		コード	66350		環境美化の推進			15					
事務事業の概要	事業開始年度		○昭和 ●平成		14年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 分野		政策番号	施策番号	事業コード				
	事業の種類		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理				<input type="checkbox"/> 行革計画事業 <input type="checkbox"/> 協働計画事業								
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区民、事業者		根拠法令等 (1) 杉並区ねずみ・昆虫・有害鳥獣等防除指導要綱 (2) 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律 (3) 東京都有害鳥獣捕獲事務取扱要領								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		カラス110番を開設し区民からの相談を受け付けるとともに、4～6月の繁殖期に直接、人に対し危害を加えるカラスがいる場合、巢の撤去・ヒナの捕獲を行う。				事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか) カラスの脅威を除去することにより、安全で快適に暮らすことができるようにする。								
	活動指標名(式)		(1) カラス対応での出動件数 (2)				成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) (2)								
区分		単位	16年度実績		17年度		18年度		19年度計画	目標値 22年度	目標値に対する18年度 の達成率%				
指標	活動指標(1)		件	274		300		265		280	313	280			
	活動指標(2)														
	成果指標(1)														
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	660		4,394		1,168		4,377	1,061	4,377	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)		
	(内) 投資的経費等		千円												
	(内) 委託費		千円	660		4,394		1,168		4,377	1,061	4,377			
	職員数 (常勤   非常勤)		人	0.90	0.80	0.90	0.80	0.90	0.80	0.90	0.80	0.80	0.50	0.80	0.35
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)		千円	8,190		8,154		8,154		8,154	7,248	7,248		
		非常勤職員分		千円	2,304		2,312		2,312		2,264	1,415	991		
	総事業費 + +		千円	11,154		14,860		11,634		14,795	9,724	12,616			
	単位あたりコスト( - )÷		円	40,708		49,533		43,902		52,839	31,067	45,057			
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都等からの支出金		千円											
特定財源計 +		千円	0		0		0		0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	11,154		14,860		11,634		14,795	9,724	12,616				
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	0.0				
18年度の主な取組み		内 容							規模	単位	事業費(千円)				
		カラスの巢の撤去作業(委託等)							25	個	1,019				
		カラスの死骸処理(委託等)							4	回	42				
		その他 ( )									0				

# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 682 枝番号

18年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 18年度達成率%	111.8	活動指標(2)の 18年度達成率%		18年度予算 執行率%	24.2
		区民からの苦情・要望に対する即時対応を重視した結果、困難な案件を除き、委託ではなく職員による対応処理となった。					
前年度の改革案の取り組み状況 (19年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		即時対応を重視した結果、委託件数は増えていない。					
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	平成13年ごろをピークに都内のカラスの生息数が急増したため、区においても平成14年度にカラス110番を開設し、対策を強化した。東京都のカラスの巣の撤去事業は平成16年度で終了し、現在、民有地に関しては、区が単独ですべての巣の撤去作業を担当している。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	毎年、繁殖期になると苦情・相談や巣の撤去要請が数多く寄せられている。また、区でも成鳥を捕獲すべきだという意見が寄せられることがある。					
	今後の予測	カラスの生息数は各種対策の効果によりピーク時に比べ半減したとはいえ、そもそもカラスと人間の生活圏が重複している以上、抜本的な解決は困難で、今後も継続した対策が求められると推測できる。					
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 中(理由 )	理由:カラスの脅威を取り除くことで、安全で快適な生活環境づくりの一端をになっている。					
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか できない(理由 ) 成果向上のための方策	理由または具体的内容:ほとんどの苦情・要望に対応し解決に至っている。 理由または具体的内容:					
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由 )	理由または具体的内容:カラスの生息自体は都市の自然環境の一部であり生態系に組み込まれていることを考慮すると、民有地に巣を作ったからといって、その責を個人に帰すことは困難で、受益者負担の考えになじまない所がある。					
	(4) コストを下げる余地はあるか ある [民営化・外部委託化] (具体的内容 )	理由または具体的内容:巣の撤去などには至らない相談・現場調査などの業務がかなりあるため、事業全体でみた場合に必ずしも委託によりコストの減少になるとはかぎらない。					
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 一部実現している( ^ )	協働等の今後のあり方:		<input type="radio"/> 実施継続 <input checked="" type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄			
	(2) 協働等の相手 企業・個人事業者( ^ )	協働等による成果と課題 現在でも職員では困難な案件に関しては外部委託を実施している。今後、機動性を確保しつつ、いかに委託案件を増加させるかが課題である。					
	(3) 協働等の形態 委託 [業務量の50%未満に相当] (具体的内容 )						

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どういつかたちに) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 前年度と比較して委託案件を確実に増加させていく。	
20年度方針	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 緊急避難的な対応が多いため、委託による場合は機動性に欠けるきらいがあり、サービスの低下を招くおそれがある。委託業者の選定及び連携方法を十分に検討する必要がある。	
	(1) 20年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
	(2) 理由 大きく方針を転換する必要性は見当たらない。	